

令和4年度 自己評価・学校関係者評価報告

令和 5 年 1 月 30日

学) みたけ学園 みたけ幼稚園

1. 本園の教育目標

- ・ 明るくのびのび
- ・ ひとりですのを手伝って
- ・ 主体的な活動を共同生活の中で

2. 本年度重点的に取り組む目標・計画

- ☆ 主体的な活動を促すための環境を整え1人1人の子供の思いを受け止めて教育の実践を行う

3. 評価項目の達成及び取り組み状況

	評価項目	評価	取り組み状況
1	教育課程を見直し改善を図る	A	ねらいを明確にするため、日案、週案、月案の見直しを行った
2	園の環境を見直す	B	園庭や教室の環境を整え遊びの中でそれぞれの子どもの発達に添った提供を行った
3	防災について学び実践する	A	消防署のアドバイスを基に、訓練の見直し、実践を行った

評価 (A…十分に成果があった B…成果があった C…少し成果があった D…成果がなかった)

4. 総合的な評価結果

評価	理由
B	3つの評価項目に取り組む園全体としての統一を計るため、年少・中・長、月毎のねらいを明確にする指標を作った。安全に園生活を送れるよう職員の意識を高めた。

評価 (A…十分に成果があった B…成果があった C…少し成果があった D…成果がなかった)

5. 今後取り組む課題

	課題	具体的な取り組み方法
1	環境の見直し	子どもの視点にあった環境を整え、取り組みやすく発達に即した環境、構成に取り組む
2	幼小接続	年長児は特に物事に集中して取り組み達成感を味わい自らの言葉で表現できる力を育む
3	保育の充実	ねらいの指標をもとに保育計画を行い、振り返ることで発達を促し教育の充実を図る

6. 学校関係者評価委員会の評価

環境を通じた保育の実践において、発達に即した遊びの環境の充実は不可欠であり、見直しを行ったことは評価に値する。さらに、今後取り組む課題としても掲げられており、積極的な姿勢に保育の質の充実に向けた取り組みが一層期待される。